



進路だより

平成30年12月21日

第7号

岡山県立岡山支援学校進路指導係

HPアドレス <http://www.okasien.okayama-c.ed.jp/okayyo.htm>

学校では、児童生徒の自立と社会参加をめざし、「社会との関係性・関連性」を意識して、社会見学や宿泊学習・宿泊研修、文化祭等の行事をはじめ日々の授業を行っています。一つ一つの学習の積み重ねが社会で生きていくための力につながり、よりよく生きていけるよう自ら考え、取り組み、解決していこうとする力につながります。

今回は中学部の「キャリア教育」の視点を取り入れた授業や行事の取り組みを紹介します。

★社会見学（Ⅱグループ）

文化祭の衣装で使うスカーフタオルを自分たちで購入することを目的意識としてもち、社会見学に臨みました。

事前学習では、自分たちが購入する商品を繰り返し確認したほか、数学や生活、作業等の各教科の授業と連携しながら、お金の種類や買い物の仕方、公共マナーやごみの分別等を学習しました。

当日は、東岡山駅の券売機で自分が使う切符を購入し、電車に乗って岡山駅へ。岡山駅の無印良品でスカーフタオルを探して店内を回り、レジで店員とやりとりをして購入することができました。

頑張った自分たちへのご褒美は、スターバックスコーヒーでカフェタイム。それぞれ選んで確認してきたフラペチーノを注文し、スタバを堪能してきました。もう一杯飲みたくて、再びレジの列に並ぶ生徒も…飲み終わったカップは、学習した通り分別して捨てました。

社会見学として、目的意識・課題意識を持って活動に取り組むこと、また、学習してきたことを実際の場で実践し、さらなる学びにつなげることを大切にしています。



★社会見学（Ⅲ-3グループ）

外部の施設を利用したり、普段ふれあったことがない方達との交流をしたりすることを目的に、ノートルダム清心女子大学へ行きました。

大学に入ると、大学生の出迎えを受け、構内を案内してもらいながら教室へ移動しました。

教室では、大学生が考えてくださったプランに合わせて活動をしました。歌や楽器の演奏を聴いたりバルーンを楽しんだりしながらみんなうち解けていき、笑顔がたくさん見られました。最後にエレベーターに乗って11階の屋上へ。気持ちいい風が吹いている中で、記念撮影。学校ではできない体験をたくさん積むことができました。

社会見学を通して、いろいろな方々と交流する体験は、人との関わりを広げる力を高めることにつながると考えています。



☆外部講師による授業（Ⅰグループ・社会科）

昨年度に引き続き、今年度も外部講師を招いての授業を行いました。9月27日には、岡山県消費生活センターより消費者教育コーディネーターの方を講師としてお招きして、「消費者問題」について話をいただきました。契約をすることの意味、売り主・消費者の利益、クーリングオフの学習を通して、身近な商品購入をめぐるトラブルの現状や予防策について学習しました。困ったときには自分だけで抱え込まずに、相談に応じてもらえる公的機関を知ったことで、現在だけではなく卒業後の生活にも役立つことにつながると考えます。

